

## 木の良さを多くの人に 知ってもらいたい

よしむら ちかこ  
吉村 千夏子さん(吉田一)



木作家として活動されている吉村千夏子さん(吉田一)。本格的に木工と関わりだしたのは、大分で神社・仏閣の彫刻をする会社に勤めてからのことで、阿蘇神社の楼門の修繕作業にも携われました。その後、高森町でも木工関係の仕事に就きながら昨年の10月に南阿蘇村で「ちのや」という屋号で独立。南阿蘇村で開業したきっかけを聞くと「全国を巡ったなかでも特に南阿蘇の環境に惹かれたことと南郷檜の存在」と話していただきました。現在は、アクセサリーなどの小物からテーブルなどの大型家具までオーダーを受けて作られており、その中には南郷檜を材料として使用するものもあります。高森町に今春オープン予定の飲食店から注文を受けて作った写真の看板も南郷檜を素材として作られたもの。表札や看板の制作もおこなっているので気軽に声をかけ

ていただきたいとのことです。

また、熊本県で積極的に推進されている「木育」についても、木育インストラクターの資格を取得して取り組まれています。木育とは、子どもをはじめとする全ての人が木と触れ合い、木材に対する親しみを感じるためにおこなわれている取り組みのこと。木の良さをより多くの人たちに知ってもらうため、吉村さんの活動はこれからも続きます。



活動の詳細はこちら

# Happy Birthday

## お誕生日おめでとう 3さい



南阿蘇村 公式SNS運用中!!

LINE: ライン LINEメニューでの受信設定を必ずお願いします

Twitter: ツイッター

Facebook: フェイスブック

### 3歳の誕生日を迎えるお子さんを募集します

■応募方法 誕生月の前月5日(5日が休日の場合は5日以降直近の平日)までに、写真・一言コメント・お子さんの氏名と生年月日・保護者の氏名・連絡先を添えて役場政策企画課企画係までお申し込みください。

【お問い合わせ】政策企画課企画係 Tel.0967(67)2230

### 編集後記

▶連日テレビからはウクライナでの凄惨な映像が流れています。戦争で一番被害を受けるのはいつでも老人や女性、子どもなどの弱い立場の人々です。国や地域それぞれに主義・主張や正義はあるのかもしれませんが、改めて感じることは決して戦争を起こしてはならないということです。▶南阿蘇村では役場や社協、道の駅でウクライナ人道危機救援のための募金箱が5月末まで設置されています。国際社会である現在、他の国のことであっても決して他人事ではありません。ご協力をよろしくお願いします。◎

### 人口

南阿蘇村	男	4,982 (-7)
	女	5,268 (-7)
	計	10,250 (-14)
	世帯数	4,662 (+3)

令和4年2月28日現在  
(前月比)